

NEWS RELEASE

2020 年 12 月 17 日

報道関係者各位

公益財団法人 新聞通信調査会

報道写真展
「日本人の働き方 100 年-定点観測者としての通信社」
開催のお知らせ

期間：2021 年 1 月 16 日（土）～ 1 月 30 日（土）
場所：東京国際フォーラム・ロビーギャラリー

公益財団法人新聞通信調査会（理事長：西沢豊）は、2021 年 1 月 16 日（土）から 30 日（土）まで、東京・丸の内東京国際フォーラム・ロビーギャラリーで報道写真展「日本人の働き方 100 年—定点観測者としての通信社」を開催します。

12 回目となる今回は、日本初のメーデー100 年を機に私たちの働き方を振り返ります。100 年間のできごとに、その時々暮らしぶりや働く女性の姿を織り交ぜた約 140 枚の写真で構成しました。100 年を回顧する中で、ポスト・コロナの働き方を考える一助となれば幸いです。

本写真展を貴媒体でご紹介いただければ幸いです。

報道写真展の概要

報道写真展の概要

- 【 名 称 】 報道写真展「日本人の働き方 100 年—定点観測者としての通信社—」
- 【 テーマ 】 メーデー100 年を回顧する中で、ポスト・コロナの働き方を考える
- 【 会 期 】 2021 年 1 月 16 日（土）～ 1 月 30 日（土） 会期中無休
- 【開催時間】 午前 10 時～午後 7 時
（初日は正午から、最終日は午後 6 時まで）
- 【 会 場 】 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3 丁目 5 番 1 号
東京国際フォーラム・ロビーギャラリー
- 【 主 催 】 公益財団法人新聞通信調査会
- 【 協 力 】 共同通信社
- 【 入場料 】 無料
- 【注意事項】・ 37.5℃以上の発熱、せき、のどの痛みなどの症状がある方の入場はご遠慮ください。
・ マスクを着用し、観覧の際は他の観覧者との距離をできるだけお取りください。
・ 会場には消毒液のご用意があります。

<公益財団法人新聞通信調査会とは>

メディアの発展に寄与することを目的にジャーナリズムやマスコミュニケーションの調査・研究をしている公益法人です。報道写真展を毎年、開催しているのに加え、世論調査の実施、シンポジウムや講演会の開催、月刊誌『メディア展望』の発行、国際報道部門で優れた業績を残した記者に「ボーン・上田記念国際記者賞」を授与する表彰事業、出版補助事業などさまざまな公益事業を展開しています。

<お問い合わせと画像請求先>

本件についての問い合わせ、記事併用写真が必要な場合は以下にお願いします。

（株）共同通信社内

報道写真展「日本人の働き方 100 年」担当：木村、井上

電話 03-6252-6044

e-mail: inoue.yamami@kyodonews.jp

<ご提供できる併用写真>



①日本初、100 年前のメーデー
(1920 年 5 月 2 日)



②繊維工場争議で女性従業員がデモ行進
(1930 年 9 月 28 日)



③少女歌劇団員が待遇改善要求
(1933 年 6 月 13 日)



④大宮工場で機関車を修理する国鉄職員
(1945 年 9 月)



⑤「黒いダイヤ」の抗炭採炭現場
(1947 年)



⑥汗だくのピンボーイ
(1956 年 8 月 24 日)



⑦ストの混雑で窓から乗り込む女性客
(1966 年 4 月 30 日)



⑧ウーマンリブが各地に誕生
(1970 年 12 月 8 日)



⑨北炭夕張でガス突出事故、93 人死亡
(1981 年 10 月 16 日)



⑩高齢化進む日雇い労働者の街
(2011 年 12 月 6 日)



⑪「過労死許すな」と夜のデモ行進
(2018 年 6 月 15 日)



⑫ハノイの送り出し機関で日本行きを目指す候補生
(2018 年 10 月 30 日)